



尚徳福祉会 末長こぐま保育園
平成 27 年 7 月 うさぎ組

暑くなったと思ったら雨が降り出し、少し涼しい日が続きますね。

今年の夏は水遊びを沢山できるでしょうか？プール開きの日は可愛い、格好良い水着を着られて得意げのうさぎ組さんでした。思いつき夏遊びを楽しめると良いですね♪



◆ 保育参加 ありがとう ございました ◆

6月は保育参加月間でした。ご家庭とは違ったお子さんの様子、普段なかなか見ることのできないクラスの雰囲気を感じられたことと思います。また、お家の方が一緒に遊んでくれたことでうさぎ組の子どもたちにも楽しい時間となりました。ご協力ありがとうございました。

◆ 水あそびのおしらせ ◆

水着・帽子・バスタオルのご用意ありがとうございます。月・金曜日はプールは出さず、着衣での水遊びや泥んこ遊びを行います。泥んこ用の汚れても良い服をご用意ください。

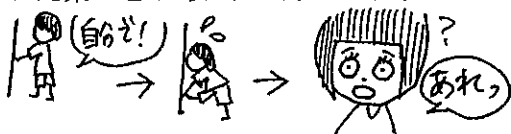
個人マークの付いたゴムと箱を用意しますので、お持ち頂きましたらゴムでまとめて箱に入れて下さい。

☀ ある日の園庭で... ☀

最近みんなが腕を上げてきた登り棒。まだ自分で上まで登るのは難しいのですが、登れるお兄さんお姉さんを見て頑張っています。

登り棒の補助は、大人が棒の下部を握ります。それを足掛かりにして子どもは登っていきます。

「先生～手伝って!」「はやく!」と補助をせがむ子どもたち。「ちょっと待ってね」「順番ね」と答えていると、ある子が「いいこと考えた!」とひらめきました。「自分で棒を持ってそこに足を乗せればいいんだよ!みんな、そうしよう!先生大変だもんね!」と続けます。自分の手に足を乗せてみても思うように登れず、「予想外!」と言った表情でしたが、先生の大変そうな様子を見て考えてくれた案に心があたたまりました。



トイレでウンチをした後、自分で上手に拭けるお友だちが増えてきました。仕上げ拭きをしてもトイレットペーパーに便が付いていない事も多いです。「まず自分で拭いてみる」という習慣がついている子は少ないので、引き続き声を掛けていこうと思います。ご家庭でもお子さんがどれくらい拭けているか、お尻に手が届いているかチェックして教えてあげて下さい。

あそびで育つ

想像力

うさぎ組の子どもたちは想像力が豊かです。運動あそびでは様々な動物や乗り物に変身して元気よく体を動かしています。おままごとでは八百屋さんやレストランごっこ。そして絵本に沿って役になりきって物語を作っていく等、「役あそび」を楽しんでいます。

このあそびは空想の世界を広げて楽しむことは勿論、友だちとのコミュニケーションの取り方を経験する場にもなります。相手が今何の役になっているのか(駅員さん? 店員さん? オオカミかな?)、どんなことを求めているのか(電車になって繋がる、お客さんとして買い物に行く、子ヤギになって逃げる)、そんなことを無意識の内に感じ取り、このあそびが成り立っています。また、お友だちと楽しむには少しの我慢も必要です。オオカミに捕まえられてすぐに泣いているようではお話が進みません。遊びを楽しんでいく内に、自分の気持ちをコントロールする力も育っていきます。

